

# 湿地を再生する7つのメリット

適切に再生された湿地は、元の天然の湿地の生態系サービスの多くを提供することができます。再生された湿地が私たちにもたらす7つの直接的な恩恵を紹介します。



1

## 生物多様性の回復

世界の生物種の40%は、湿地に生息または繁殖しています。湿地の再生は、地域の食物連鎖を活性化し、野生生物をひきつけます。

2

## 水の供給とろ過

湿地は自然に水をろ過し、汚染物質を除去し、地域の水の供給を促進します。

3

## 炭素の貯蔵

泥炭地、マングローブ、潮間帯、藻場など特定の種類の湿地は、非常に効率的な炭素吸収源となります。

4

## 洪水や嵐の影響の緩和

再生された湿地は、豪雨や洪水に対するスポンジとしての役割を果たし、沿岸の高潮を緩和し、異常気象の中で地域社会を守ることができます。

5

## 生活の向上

湿地は、漁業や養殖業で暮らしを豊かにし、ヨシや草などの物も提供します。こうした機会は、しばしば地元の人々に恩恵をもたらします。

6

## エコツーリズムの推進

再生された湿地は、観光客を呼び込む自然のアトラクションであるとともに、観光客に生態系サービスを提供する機会にもなり、持続可能な観光スポットとなり得ます。

7

## 福祉の向上

再生された湿地は、憩いの場、自然体験の場、そしてその復活による満足感をもたらします。




特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約(ラムサール条約)が1971年2月2日に採択されたことを記念し、条約事務局は、1996年に「世界湿地の日」を定めました。湿地の保全と賢明な利用をさらに促進するため、2021年8月、国連総会は、この日を国連の定める「世界湿地の日」と決定しました。

日本語版作成：環境省自然環境局野生生物課



世界湿地の日  
2023年2月2日  
今こそ湿地を再生する時



リサイクル適性   
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。